

平成 27 年度 人事行政の運営等の状況の公表

1. 職員の任免及び職員数に関する状況

(1)職員の採用・退職の状況 (平成 27 年 4 月 2 日から平成 28 年 4 月 1 日)

職 種	H27.4.1 現在	期間内の 退職者	期間内の 採用者	H28.4.1 現在
医師	123 人	32 人	33 人	124 人
看護師・准看護師	664 人	41 人	61 人	684 人
医療技術職	175 人	5 人	24 人	194 人
事務職	79 人	6 人	5 人	78 人
技能労務職	50 人	2 人	1 人	49 人
合 計	1,091 人	86 人	124 人	1,129 人

※再任用職員を含みます。

(2)事由別退職者数 (平成 27 年 4 月 2 日から平成 28 年 4 月 1 日)

定年退職	普通退職	免職	失職	合計
10 人	76 人	0 人	0 人	86 人

※普通退職には、勸奨退職を含みます。

(3)年齢別職員構成の状況 (平成 28 年 4 月 1 日現在)

区 分	～23 歳	24～27 歳	28～31 歳	32～35 歳	36～39 歳	40～43 歳
医師		1 人	28 人	25 人	12 人	11 人
看護師・准看護師	69 人	75 人	70 人	81 人	85 人	88 人
医療技術職	9 人	21 人	24 人	31 人	27 人	17 人
事務職	1 人	11 人	6 人	14 人	6 人	9 人
技能労務職					4 人	4 人
合 計	79 人	108 人	128 人	151 人	134 人	129 人

区 分	44～47 歳	48～51 歳	52～55 歳	56～59 歳	60 歳～	計
医師	15 人	5 人	10 人	8 人	9 人	124 人
看護師・准看護師	74 人	61 人	47 人	30 人	4 人	684 人
医療技術職	11 人	14 人	17 人	21 人	2 人	194 人
事務職	2 人	5 人	6 人	14 人	4 人	78 人
技能労務職	12 人	7 人	12 人	9 人	1 人	49 人
合 計	114 人	92 人	92 人	82 人	20 人	1,129 人

※特別職(管理者)1名は含みません。

2. 職員の給与の状況

◎総括

(1)人件費の状況(決算) 税抜

区 分	支出額A	人件費B	人件費比率(B/A)
平成 27 年度	20,287,038 千円	10,387,338 千円	51.2%

(2)職員給与の状況(決算) 税抜

区 分	職員数A	給 与 費				1人当りの 給与費 B/A
		給料	職員手当	期末・ 勤勉手当	計B	
平成 27 年度	1,087 人	4,012,802 千円	1,383,383 千円	1,499,500 千円	6,895,685 千円	6,344 千円

※職員手当には退職手当を含みません。

※特別職1人(管理者)は含みません。

◎職員の平均給料の月額、初任給などの状況

(1)職員の平均年齢及び平均給料の月額の状況(平成28年4月1日現在)

区 分	平均給料の月額	平均年齢
医師	454,125 円	41.3 歳
看護師・准看護師	296,403 円	38.3 歳
医療技術職	305,707 円	39.7 歳
事務職	301,567 円	42.4 歳
技能労務職	346,116 円	50.4 歳

※「平均給料の月額」とは、平成28年4月1日現在における職種ごとの職員(一般職の職員で派遣職員を除く。)の基本給の平均です。(各種手当は含みません。)

(2)職員の初任給の状況(平成28年4月1日)

区 分		公立豊岡病院組合	国
事務職	大学卒	186,900 円	176,700 円
医師	大学6卒	291,800 円	243,300 円
看護師	大学卒	214,700 円	206,300 円
	短大3卒	209,100 円	194,200 円
	短大2卒	203,500 円	185,900 円
医療技術職	大学6卒	228,800 円	205,300 円
	大学卒	205,300 円	182,900 円
	短大3卒	188,300 円	171,700 円
	短大2卒	175,400 円	160,700 円
技能職	18 歳	147,900 円	142,000 円

(3)職員の級別分布の状況(平成28年4月1日)

区分		1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
医師	職員数	12人	47人	30人	34人				123人
	構成比	9.8%	38.2%	24.4%	27.6%				100%
看護師・ 准看護師	職員数	人	164人	453人	66人	1人			684人
	構成比	%	24.0%	66.2%	9.6%	0.1%			100%
医療技術職	職員数	1人	30人	42人	32人	84人	4人	1人	194人
	構成比	0.5%	15.5%	21.6%	16.5%	43.3%	2.1%	0.5%	100%
事務職	職員数	5人	13人	9人	31人	14人	2人	4人	78人
	構成比	6.4%	16.7%	11.5%	39.7%	17.9%	2.6%	5.1%	100%
技能労務職	職員数	人	49人						49人
	構成比	%	100%						100%

※特別職1名、指定職給料表適用者1名を除く 1,128名

※構成比(%)は区分ごとに四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある

(4)ラスパイレス指数(事務職)の状況

平成27年4月1日
96.9

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を表す指数です。

◎職員手当の状況(平成27年度の状況)

(1)期末手当、勤勉手当

区分	公立豊岡病院組合		国	
	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
支給割合	2.6月分	1.6月分	2.6月分	1.6月分
加算措置の状況	職制上の段階、職務の級等による加算あり		職制上の段階、職務の級等による加算あり	

(2)退職手当(平成28年4月1日現在)

区 分	公立豊岡病院組合		国	
	自己都合	勸奨・定年	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	20.445月分	25.55625月分	20.445月分	25.55625月分
勤続25年	29.145月分	34.5825月分	29.145月分	34.5825月分
勤続35年	41.325月分	49.59月分	41.325月分	49.59月分
最高限度額	49.59月分	49.59月分	49.59月分	49.59月分
その他加算措置	定年前早期退職の特例措置 2～20%加算		定年前早期退職の特例措置 2～45%加算	
1人当り平均支給額	6,313,433円		—	

※1人当り平均支給額は、平成27年度(平成27年4月1日から平成28年3月31日)に退職した職員に支給した平均額です。

(3)特殊勤務手当

区 分	実績
支給実績(平成27年度決算)	745,718千円
支給職員1人当りの平均支給月額(平成27年4月実績)	72,113円
職員全体に占める支給職員の割合(平成27年4月実績)	70.6%
手当の種類(手当数)	13

○特殊勤務手当の内容

手当の名称	支給単価等
医師・歯科医師手当	月額350,000円以下の範囲内
解剖作業従事手当	勤務1日につき1,400円を超えない範囲内
危険業務従事手当	勤務1回につき日額150円を超えない範囲内
他病院等診療等応援業務従事手当	勤務1回につき15,000円を超えない範囲内
深夜看護従事手当	勤務1回につき6,800円を超えない範囲内
勤務時間外待機手当	勤務1回につき4,500円を超えない範囲内
勤務時間外救急医療業務呼出し手当	一つの呼出し期間中において、呼出し回数にかかわらず1,620円を超えない範囲内
人工透析業務従事手当	勤務1回につき11,500円を超えない範囲内
救急病院当直業務手当	救急病院の当直1回につき15,000円を超えない範囲内
航空手当	1時間以内の業務に従事した勤務1回につき1,900円
特別診療手当	勤務1時間につき3,000円を超えない範囲内
兵庫県派遣医師手当	免許取得6年目未満の医師に対し月額20,000円以内
早朝勤務手当	勤務1回につき日額250円を超えない範囲内

(4)時間外手当

区 分	平成 27 年度
支給実績	371,490 千円
職員 1 人当りの平均支給額(年額)	341,626 円

(5)その他主な手当

手当名	内容及び支給単価	国
地域手当	医師及び歯科医師のみ 16% その他の職員は支給対象外	医師及び歯科医師については 16% その他の職員は人事院規則の定めるところによる
扶養手当	国と同じ	<ul style="list-style-type: none"> 配偶者 13,000 円 配偶者以外の扶養親族 6,500 円 15 歳に達する日後の最初の 4 月 1 日から 22 歳に達する日以後の最初の 3 月 31 日までにある子は 5,000 円加算
住居手当	国と同じ	<ul style="list-style-type: none"> 借家＝家賃に応じて 27,000 円を限度に支給(家賃 12,000 円を超える場合に限る) 自宅＝なし
通勤手当	<ul style="list-style-type: none"> 交通機関利用の場合＝国と同じ 自動車等利用の場合＝通勤距離に応じて 4,200 円から 37,700 円を支給 	<ul style="list-style-type: none"> 交通機関利用の場合＝運賃相当額が 55,000 円以下は運賃相当額 自動車等利用の場合＝通勤距離に応じて 2,000 円から 24,500 円を支給
管理職手当	管理又は監督の地位にある職員のうち、規則で指定する職員 給料の月額 8%～25%	管理又は監督の地位にある職員のうち、規則で指定する職員 特別調整額表に定める額(俸給月額の 25%を超えない範囲)

◎常勤特別職の報酬等の状況

(1)給料、期末手当の状況(平成 28 年 4 月 1 日現在)

	管理者	副管理者	管理者	副管理者
			医師である者が医療業務に従事する場合	
給料月額	765,000 円	663,000 円	965,000 円	895,000 円
期末手当	4.2 月分 (6 月期 2.025 月分、12 月期 2.175 月分)		3.15 月分 (6 月期 1.50 月分、12 月期 1.65 月分)	

(2)退職手当の状況(平成 28 年 4 月 1 日現在)

区 分	算定方式	支給時期
管理者	給料月額×528/100×在職期間(年)	任期毎
副管理者	給料月額×324/100×在職期間(年)	任期毎

3. 職員の勤務時間その他の勤務条件 (平成 28 年 4 月 1 日現在)

(1)勤務時間	月曜日から金曜日まで 週 38.75 時間 午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分(7.75 時間)	
(2)休憩時間	午後 0 時 00 分～午後 1 時 00 分	
(3)週休日	土曜日・日曜日	
(4)休日	①国民の休日②年末年始(12 月 29 日～1 月 3 日) ③国の行事の行われる日で別に定める日	
(5)休暇等	① 年次休暇 (有給)	1 暦年につき 20 日 (採用された年は、その採用の月により 2 日から 20 日)
	② 病気休暇 (有給)	公務上の負傷又は病気の場合 →その療養に必要と認める期間
		結核性疾患又は精神障害の場合 →2 年の範囲内において、その療養に必要と認める期間
		その他の負傷又は病気の場合 →120 日の範囲内において、その療養に必要と認める期間
	③特別休暇 (有給) ※下記の表を参照	
	④介護休暇 (取得時間分減額)	
⑤育児休業 (無給)		
⑥育児部分休業 (取得時間分減額)		

※(1)から(4)までは非交代勤務の場合

○主な特別休暇の概要

区分(通称)	内 容
結婚休暇	連続する 5 日以内で必要と認める期間
産前、産後休暇	出産予定日 8 週間(多胎妊娠 14 週間)前の日から産後 8 週間
妊産婦通院休暇	妊娠中又は出産後 1 年以内に母子保健法に規定する保健指導又は健康診査を受ける場合 ①妊娠 7 ヶ月(1 ヶ月は 28 日)まで 4 週間に 1 回 ②妊娠 8 ヶ月から 9 ヶ月まで 2 週間に 1 回 ③妊娠 10 ヶ月から分娩まで 1 週間に 1 回 ④産後 1 年まで その間に 1 回 ※1 回に与えることができる時間は、それぞれ 1 日の正規の勤務時間の範囲内で半日又は 1 日
配偶者の出産	規則で定める期間内に 2 日
育児時間	生後満 1 年に達しない生児を育てる場合の育児時間 1 日に 2 回各 30 分
生理休暇	生理のため勤務が著しく困難である場合 1 回について 2 日以内で必要とする期間
夏季休暇	6 月から 9 月までの間に 5 日
リフレッシュ休暇	勤続年数が 20 年、30 年に達した場合、規則に定める期間内に 3 日
ボランティア休暇	1 暦年において 5 日以内
子の看護休暇	1 暦年において 5 日以内(子が 2 人以上の場合にあっては、10 日)
短期介護休暇	1 暦年において 5 日以内(要介護者が 2 人以上の場合にあっては、10 日)
忌引休暇	続柄によって連続する 7 日以内

4. 職員の分限及び懲戒処分の状況

(1)分限処分者数(平成 27 年度)

区分	件数
免職	0 件
休職	3 件
降任	0 件
降給	0 件

(2) 懲戒処分者数(平成 27 年度)

区分	件数
免職	0 件
停職	0 件
減給	0 件
戒告	0 件

※分限処分とは、公務の能率の維持及びその適正な運営の確保という目的から、一定の事由がある場合に、職員の意に反して免職や休職などの処分を行うことです。

※懲戒処分とは、職員に職務上の義務違反や全体の奉仕者としてふさわしくない非行があった場合に、その道義的責任を問うことにより、公務における法律と秩序を維持することを目的として、職員に制裁として処分を行うことです。

5. 職員の服務の状況

(1)休暇等の取得状況

休 暇 等	平成 27 年度
年次休暇	年平均 6.27 日
病気休暇	141 人
介護休暇	2 人
育児休業	37 人
育児部分休業	13 人

※育児休業は平成 27 年度中の新規申請分

※年次有給休暇は、平成 27 年中の取得日数

6. 職員研修及び勤務成績の評定の状況

(1)主な内部研修

研 修 名	対象職員
新人職員研修、新人職員接遇研修	新入職員
接遇リーダー研修	全職種接遇リーダー職員
リーダー看護師研修	看護師
看護研究指導者育成研修	看護師
主任看護師研修	看護師
看護師長・副看護師長研修	看護師
プリセプター研修	看護師
マネジメントセミナー	事務職員

※この他にも、各組合立病院や各職場にて研修会を実施している。

(2)勤務成績の評定の概要

区分	内容
目的	職員の勤務の実績並びに執務に関連してみられた職員の性質、能力及び適性を記録し、これを職員の指導監督の有効指針とし、かつ、人事行政運営上の公正な基礎資料とし、職員の資質向上、公務能率の発揮及び増進を図るため
対象者	一般職の常勤職員及び再任用短時間勤務職員(病院長、副院長、統轄管理事務所総務部長、豊岡病院管理部長、議会事務局長、事務長、臨時的任用職員及び嘱託職員を除く)
評定の時期	毎年度10月1日

7. 福祉及び利益の保護の状況

(1)職員の健康診断の状況

区分	期日	受診機関	健診内容
定期健康診断	7月13日 ～7月27日	公益財団法人 兵庫県健康財 団	診察・身長・体重・視力・腹囲・心電図・尿検査・血圧・ 血液・胃部XP・聴力・眼底・胸部X線・前立腺がん検 診・大腸がん検診

(2)公務災害の発生状況

区分	件数
公務上の災害	13件
通勤による災害	1件

(3)勤務条件に関する措置の要求の状況 (平成27年度)

区分	件数
前年度からの繰越件数	0件
当年度の新規要求件数	0件
当年度中終了件数	0件
次年度への繰越件数	0件

(4)不利益処分に関する不服申立ての状況 (平成27年度)

区分	件数
前年度からの繰越件数	0件
当年度の新規要求件数	0件
当年度中終了件数	0件
次年度への繰越件数	0件

8. 職員の競争試験及び選考の状況 (平成27年4月～平成28年3月実施分)

職 種	申込者数	受験者数 (a)	合格者数 (b)	合格率 (b)/(a)
助産師・看護師	68人	68人	56人	82.4%
理学療法士	11人	11人	6人	54.5%
作業療法士	4人	4人	4人	100.0%
臨床検査技師	8人	8人	4人	50.0%
臨床工学技士	8人	8人	4人	50.0%
医療社会事業士	21人	20人	3人	15.0%